勤怠設定

過去にさかのぼって、勤怠の修正ができないよう締め設定をする機能です。

締め日の設定は、勤怠の修正を制限するもので、設定をしてもタイムカードの打刻ができなくなることはありません。

勤怠設定を行うには「**システム管理者**」の権限が必要です。

マスタ → 権限 から追加してください。

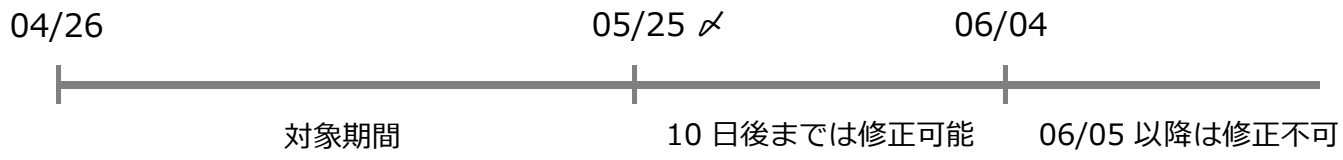
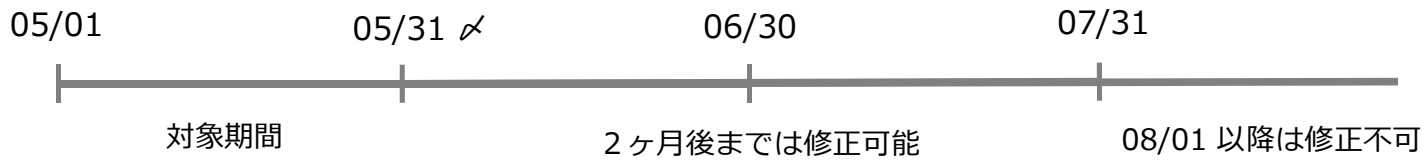
１）勤怠締日を設定するにチェックを入れると設定欄が表示されます。

２）勤怠締日と変更を許可する日数を設定してください。

締め日以降に打刻データを修正可能な日数の設定ができます。

※０日で設定すると締め日を過ぎると修正できません。

例 1）勤怠締日を 25 日、締日から 10 日後まで変更を許可する で設定。



例 2）勤怠締日を月末、締日から２ヶ月後まで変更を許可する で設定。